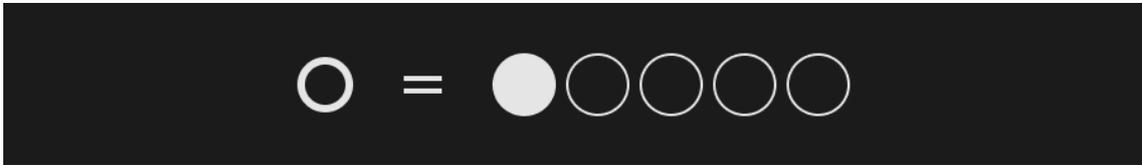


「聴こえているのに、なぜ解けない？」 SNSで「難しすぎる」との声があがる“聴”難問に audio-technica MIMIO がヒントを公開

株式会社オーディオテクニカ（本社：東京都町田市、代表取締役社長：松下和雄）が展開する、聴こえをサポートするブランド「audio-technica MIMIO（オーディオテクニカミミオ）」は、現在開催中の音声体験型謎解きクイズ「聴難問チャレンジ」において、3月10日（火）よりヒントを特設サイト上で公開いたしました。



公開したヒント

「聴難問チャレンジ」特設サイトでヒント公開中：<https://audio-technica-mimio-chounanmon.com>

本企画は、JAPAN MENSA 会員でもある問題クリエイター監修のもと制作された、聴力にまつわる謎解きクイズです。2026年3月3日の開始以降、聴こえた音だけを頼りに答えを導き出す新しい謎解き体験として、SNS上で考察が飛び交うなどご好評をいただいております。

一方で、「全然わからない」「こんなの常人にできるか！」との声も寄せられました。そこで、より多くの方に“聴こえ”と向き合いながら謎解きの楽しさを体験していただけるよう、この度ヒントの公開を決定いたしました。

公開されたヒントは、一見すると記号が並んだビジュアルのように見えますが、これは正解を示すものではありません。「聴難問チャレンジ」特設サイトで出題される音の“聴き方”に気づくためのヒントとなっています。

■ 挑戦者多数！SNSで考察も続出。

「聴難問チャレンジ」の公開以降、X（旧 Twitter）などの SNS では「いろんな動物の声が聴こえる」「気球が空を飛んでいる？」といったユーザーによる多様な考察が投稿されており、参加者数は日々増えています。今回のヒント公開が、この考察の輪をさらに広げ、より多くの方の「聴こえ」に向き合うきっかけになることを願っています。

また、audio-technica MIMIO では、東大生をはじめとした幅広い世代の方にも参加をしてもらえよう、東京メトロ南北線・東大前駅および都営大江戸線・本郷三丁目駅に交通広告を掲出。「日本全

国の耳」へと参加を呼びかけています。



東大前駅（東京メトロ南北線）



本郷三丁目駅（都営大江戸線）

■「聴難問チャレンジ」の実施背景

audio-technica MIMIO は、一人ひとりの聴こえに寄り添うブランドです。日常生活の中で意識されにくい聴こえに向き合うきっかけを提供したいという想いから、本企画を実施しました。「聴く」ことで挑戦する新しい謎解き体験を通して、ご自身の聴こえに関心を持っていただきたいと考えています。



<交通広告 掲出概要>

東大前駅（東京メトロ南北線）：2026年3月4日（水）～3月10日（火）

本郷三丁目駅（都営大江戸線）：2026年3月2日（月）～3月15日（日）

※鉄道会社及び駅係員への問い合わせはご遠慮ください。

■聴難問チャレンジ概要

項目	内容
企画名	聴難問チャレンジ presented by audio-technica MIMIO
応募期間	2026年3月3日（火）0:00～3月29日（日）23:59
応募方法	特設サイトにて解答を送信
賞品	ニュージーランド テカポへの100万円相当の旅
結果発表	2026年3月30日（月）に、特設サイトにて公開。 ※解答をご送信いただいた時点では、正解は公表いたしません。 ※本チャレンジ終了後、賞品の対象となる方のみ、個別にご連絡いたします。

注意事項	特設サイト内にてご確認ください。
聴難問チャレンジ 特設サイト	https://audio-technica-mimio-chounanmon.com

◇**超難問チャレンジ制作チーム**

本企画「聴難問チャレンジ」は、音響設計と謎解き構造の両面から制作されています。

音響設計は、広告・映像・インスタレーションなど幅広い分野で活動するサウンドデザイナーA to Z Studio が担当。また、謎解きクイズの制作は、論理的思考や構造設計を専門とするクリエイターが担当しており、JAPAN MENSA 会員でもあります。本企画では、こうした知的バックグラウンドの一端を活かしながら、音から情報を読み解くための思考導線や問題構成が設計されています。

■**JAPAN MENSA について**

MENSA（メンサ）とは、1946年にイギリスで創設された、全人口の内上位2%のIQ（知能指数）の持ち主であれば、誰でも入れる国際グループです。メンサは、世界100ヶ国以上、10万人以上の会員を持つ国際的グループです。メンサはメンバー同士の知的交流の場を提供します。その活動は、講義、ミーティング、会報、特定の趣味を持つグループ、地域レベル・国レベル・世界レベルのイベントによる交流を含んでいます。そして知能に関するプロジェクトでメンサの内部や外部の研究者への協力を行います。会員数は全世界100ヶ国以上で15万人以上。南極をのぞく世界全大陸の約40ヶ国に支部を置いています。日本には7,000人を超える（2025年3月末現在）会員がいます。

■**「audio-technica MIMIO」について**

聴こえを通して 日々の暮らしに彩りと喜びを



audio-technica MIMIO（オーディオテクニカミミオ）は、音にこだわり続けてきた audio-technica の DNA を受け継ぎ、聴こえの可能性を広げるために新しく誕生したブランドです。

年齢や環境によって変化する聴こえに寄り添い、耳に優しく音を届けることで、すべての人に豊かで心地よい音体験を提供します。

聴こえを通して日々の暮らしに彩りと喜びをもたらし、人々の笑顔と幸せを生み出すこと。それが私たちの使命です。

公式サイト：<https://www.audio-technica-mimio.com>

本企画に関するお問い合わせ先

「聴難問チャレンジ」お問い合わせ事務局

MAIL : Nanmon_ChallengeCP@vectorinc.co.jp